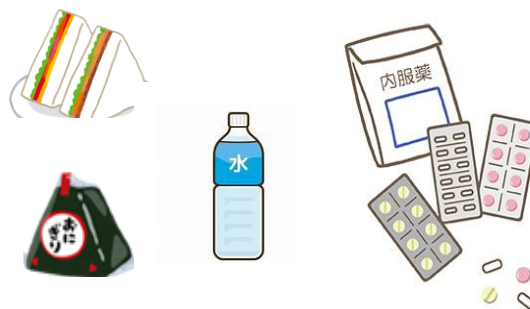


外来化学療法センターで治療を 受けられる患者さんへ

化療センターのご案内

☆当日持参するもの

飲み物（内服のある方は水をご持参ください）
お昼のお薬・痛み止め等頓服薬（普段内服している方）
ストマ製品（必要な方）
着替え（発汗等で着替えが必要な方）
食事（治療時間が長い方）



☆携帯電話・スマートフォンでの通話をご遠慮ください。

室内では、マナーモードでご使用ください。音楽や動画視聴で使用される場合は、イヤホンを使用してください。

☆原則付き添いはご遠慮いただいております。

治療を受ける患者さんは、抵抗力が低下しています。そのため、流行性の病気にかかっている方や抗がん剤による身体への影響も懸念されているため12歳未満のお子さんの入室は、ご遠慮いただいております。

☆衣類について

点滴をしますので、腕を出しやすい服装でいらしてください。袖をまくった時に腕が圧迫されないよう、袖口が広めの服装をお願いします。

胸部 CV ポートから点滴する方は、なるべく前開きの服装をお願いします。

夏の場合… 冷房対策として薄い上着やストールなどご持参ください。

☆センター内での飲食について

軽食・飲み物を召しあがることは可能ですが、匂いの強いものは御遠慮いただいております。片手で食べられるおにぎりやサンドウィッチなどをご検討ください。

☆お薬の準備に時間がかかります

医師の診察で治療することが決まってから、薬剤科で薬を調合します。

お薬の種類によっては調合に時間がかかるものもあり、お待たせする場合があります。その場合、後から入室した方が先に始まる場合がありますので、ご了承ください。

場合によっては、30分～1時間程度お時間をいただくこともあります。

治療の流れ



1 入室まで

☆診療予定表のファイルを出して長椅子でお待ちください。

☆入室までのご案内

スタッフがお呼びします。薬剤の種類、混雑状況によってはお待たせすることがあります。また、順不同となることがありますのでご了承ください。



☆センター入室時、お名前の確認をします。

- フルネームでお名前をおっしゃってください。
- 呼び出し機でもお名前の確認をします。
- 点滴をしない方の腕にリストバンドをつけます。



2 センター内の環境

☆リクライニングチェアとベッドがあります

リクライニングチェア 45 床があります。

靴を脱いでいただけます。リモコンで平らにすることもできますので、リラックスした体勢で点滴を受けることができます。

また、場所の希望に添えない事がありますのでご了承ください。

☆呼び出しボタン（ナースコール）があります

呼び出しのボタン（ナースコール）が各ベッド、各チェアにあります。御用の際はお使いください。



☆トイレに行きたくなったらお声かけください

センター内に、トイレが 6 か所あります。

点滴中にトイレに行きたくなったら時は、輸液ポンプのコンセントは看護師が対応しますので、近くの看護師に声をかけるか、ナースコールを押してください

治療薬が投与されている時は特に、センター内のトイレを使用するようお願いします。

3 点滴について

☆血管の出にくい時は、点滴前に腕を温めます

手先が冷えやすい方は自宅からホカロンなどで温めておくことをお勧めします。

（低温やけどにご注意してください）

☆間違いがないよう、点滴とお名前の確認をします

お薬の準備ができましたら、ベッドまでお持ちします。

点滴のラベルのお名前がご自分のものに間違いがないことを、看護師と一緒に確認してください。点滴交換時など、確認のためお名前を名乗っていただいたり、リストバンドで確認をさせていただきます。ご協力をお願いします。

☆点滴中の過ごし方

点滴の所要時間は、看護師にお尋ねください。

点滴中は、本を読んだり音楽を聴いて、過ごすことができます。ご希望の方は、携帯音楽プレイヤーをお持ちいただいても構いませんが、使用の際はイヤホン及び電池の使用をお願い致します。

☆点滴中の体調の変化は、看護師にお知らせください。

☆副作用について

ご自宅でも異常に気付けるよう、使用するお薬の副作用について知っていただくことが大切です。何かわからないことがありましたら、点滴中は化療センターの看護師、帰宅後は外来看護師に申し出てください。

はじめてのお薬についての説明を希望される患者様には、点滴中に薬剤師から説明を受けることができます。

**★異常の早期発見、早期対応に
ご協力お願いいたします。**

お腹が痛い、気持ち悪い、
からだがかゆくなってきた、
ぶつぶつができた、
頭痛がする



点滴が入っているところが
腫れてきた、痛い、
赤くなってきた、何となく違和感がある



気分が悪くなった…
動悸がする、
冷汗が出る、息苦しい、
のどがイガイガする、
のどがつまる、めまいが
する、寒気がする

★★★点滴をするということ★★★

- ・針が入っている所や腕を動かさなくても漏れることがあります。点滴中の確認にご協力ください。
- ・止血確認後、血管壁からジンワリ血液が漏れることもあります。刺した側の腕の観察をお勧めします。

4. 点滴終了

☆止血確認後、帰宅していただきます

針を抜いた後は止血のため10分間バンドで圧迫させていただきます。

その後看護師が止血を確認します。家に帰るまで、点滴した方の腕にかばんをかける、重い物を持つことは避けてください。

5. 会計

- ☆17時30分までのお会計は、2番計算受付
- ☆17時30分以降のお会計は後日会計となります。



6. 帰宅後

☆熱が続く、水も飲めないなど日常生活に支障をきたすほどの異常を感じたら、おかけりの外来にご連絡ください。(17時以降と休日はERとなります。)

緊急時の連絡先

① () 外来

月～金曜日 (9:00～17:00)

[TEL:042-323-5111](tel:042-323-5111) (代表)

②上記以外の時間 ER

[TEL:042-323-5111](tel:042-323-5111) (代表)

*電話される場合は診察券(診療券)をお手元に準備ください。

その他

1. 過度なマニキュア、ジェルネイルなどは酸素飽和度測定の妨げになりますのでご遠慮ください。爪の保護としてはトップコートなどをご検討ください。
2. 香水など香りの強いものはご遠慮下さい。
3. 市販薬・サプリメント・予防接種に関しては治療する薬の効き目に影響を与えることがありますので、主治医にご相談ください。
4. 治療・療養上、チャイルドケア、経済面などにご心配があればご相談ください。医師・看護師・薬剤師・医療相談・看護相談・栄養士などと連携をとっています。お気軽に声をおかけ下さい。
5. 『栄養相談』
抗がん薬の治療を受けている患者さんで、吐き気や味覚障害で食事が進まない、食べられないなどの食事についてご心配がある方には、栄養士による栄養相談を行っています。予約制のためご希望の方は、主治医または看護師まで声をかけてください。
6. 緊急連絡先を確認させていただいています。ご協力お願いします。
7. 『木漏れ日サロン』
患者様、ご家族様が集まり不安や悩みを語り合う場です。どなたでも参加できます。
(毎週火・木曜日 13:30~15:00 2階外来2E 通路つきあたり)
8. 『がん情報センター』
がんに関するパンフレットや書籍などを取り揃えてあります。
また、がん相談支援センターへのご案内をしています。
どなたでも利用できますので、ご利用ください。
(月曜日~金曜日 9:00~12:00、13:00~16:00 院内薬局横)
* 医療費の相談は医療相談室(外来1階9番)で相談する事ができます。事前に電話で予約をしてください。
** 調子が悪く受診できない場合や診察時間に遅れる場合はお手数ですが、各科外来までご連絡ください。**

外来化学療法センター
平成22年3月1日作成
平成30年1月5日改訂
令和3年7月10日改訂
令和5年10月2日改訂
令和6年3月30日改訂